プログラム説明書　記載要領

プログラム説明書の記載要領は次のとおりです。
なお、作成にあたって、次の3点に留意してください。
・プログラム説明書は、プログラムとして選定された後、県 HP に掲載します。写真等の画像を使用することも可能ですが、著作権や肖像権等に問題がないものとしてください。
・1つのプログラムあたり、1部のプログラム説明書を作成してください。
・枚数に制限はありませんが、閲覧者が見やすいよう、要点をまとめた適切な文量としてください。

1　団体名
応募申込書に記載した団体名を記載してください。

2　プログラム名
プログラム一覧表に記載したプログラム名を記載してください。

3　概要
プログラムの概要を 50 字程度で記載してください。

4　ねらい
プログラムのねらいを 50 字程度で記載してください。

5　対象者
次の区分を参考に、プログラムを受講できる対象者を記載してください。
・幼稚園等（3 歳児、4 歳児、5 歳児）
・小学校（1 年、2 年、3 年、4 年、5 年、6 年）
・中学校（1 年、2 年、3 年）
・高等学校（1 年、2 年、3 年）
・特別支援学校（視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱）
※5歳児から小学校4年までを対象とする場合の記載例：5歳児～小学校4年

6　人数
プログラムを実施できる人数を「○○人程度まで」という形で記載してください。
※一般的な小・中学校1クラスを想定する場合の記載例：40人程度まで

7　実施場所
次の区分を参考に、プログラムの実施場所を記載してください。
・教室　・体育館　・多目的室　・図工室　・校庭

8　実施時間
分又は時間数を記載してください。幼稚園等は1時間までとしてください。
※対応できる時間に幅がある場合の記載例：40分～1時間

9　学校の準備物
学校側で必要となる準備物を記載してください。
※パワーポイント投影の準備が必要な場合の記載例：
　パワーポイント投影の準備（プロジェクター、スクリーン、HDMI ケーブル）

10　実施団体の準備物
実施団体の準備物を記載してください。

11　安全上の注意事項

プログラムの実施にあたっての安全上の注意事項を記載してください。

12　雨天時の対応

屋外で実施するプログラムのみ、雨天時の対応を記載してください。

屋内のみで実施するプログラムの場合は、「屋内での実施」と記載してください。

13　アピールポイント

プログラムのアピールポイントを 50 字程度で記載してください。

14　プログラムの進め方

プログラムの進め方を「導入」「展開」「まとめ」の三段階に分け、プログラムの実施イメージが湧きやすいよう工夫して記載してください。

補足資料等がある場合は、適宜資料を追加することが可能です。